

『クリスマス映画会』を開催します

映画を通して、子どもたちが情操豊かに育つことを願い、映画会を開催します。また、映画終了後に、お楽しみ抽選会を行います。

■上映映画 『世界の果ての通学路』

■上映日 12月22日(出)

■時間 午前の部 9時30分～12時
午後の部 14時～16時30分

※開場：開始時刻の30分前

■場所 中央公民館(大ホール)

■参加料 200円(お楽しみ抽選会代)

■対象者 市内の幼児・義務教育学校の児童・生徒
およびその保護者



問い合わせ

教育振興課 社会教育係 ☎74-3241

平成31年1月3日(木) 成人式のご案内

平成31年多久市成人式を開催します。平成30年11月1日時点で、多久市に住民登録がある人には、12月に案内状を送ります。

進学や就職などで、市外に転出している人で、案内状の送付希望の人は「氏名・生年月日・案内状送付先住所・電話番号」をご連絡ください。

■日時 平成31年1月3日(木)
受付10時30分～
開式11時

■場所 中央公民館

■対象者 平成10年4月2日から
平成11年4月1日まで
に生まれた人



▶今年の成人式でのひとコマ

問い合わせ

教育振興課 社会教育係 ☎74-3241
✉kyoikushinko@city.taku.lg.jp

多久市立病院改革プラン

～平成29年度の取り組みと実績～

公立病院を取り巻く環境は、医師をはじめとする医療スタッフの不足問題など全国的に厳しい状況にあり、医療の公共性と経済性を両立させることが地域医療の継続に必要な要素となっています。

そこで、多久市立病院では地域医療の継続と充実のため、平成28年度に「新多久市立病院改革プラン」(平成32年度までの5か年計画)を策定し、経営の改善・健全化に取り組んでいます。

■平成29年度決算の状況
多久市立病院は、地域医療の中核的役割を担う医療機関として、高度医療の提供とともに、内科・外科・整形外科・リウマチ科・リハビリテーション科・耳鼻咽喉科等の16科を標榜し、地域に密着した医療サービスを提供しています。

医師確保の困難さが叫ばれる中、常勤医師のほか非常勤医師の確保等で診療科の充実に努め、糖尿病内科外来を新設しました。しかし、患者数の減少等で医業収益が悪化し、37,794千円の純損失となりました。

■平成29年度の主な事業

地域医療の水準を維持向上させる病院をめざし、機器の充実等に取り組み、画像情報管理システム、超音波画像診断装置、心電計等の機器更新を行いました。さらに、災害拠点病院の指定要件に追加された衛星電話および衛星回線インターネットを使用できる端末も整備しました。

また、健康教室等へ職員を派遣し、市民への疾病予防の啓発活動を行う以外にも多久まつり会場に市立病院のブースを初めて出展し、骨粗しょう症検査、肝炎検査等を実施しました。
今後も市民から愛され信頼される病院をめざし、経営の健全化に努めていきます。

平成29年度の患者数等の状況

総病床数	105床
入院患者数(年間)	23,061人
入院患者数(1日)	63.2人
外来患者数(年間)	40,321人
外来患者数(1日)	168.7人
病床利用率	60.2%
救急車搬送患者数	229人
手術件数	344件

問い合わせ

多久市立病院 ☎75-2105